

守・破・離

始めは基本を忠実に守る。

何事も自己流ではうまくいかない。
先人の知恵を大切にしよう。

次に、それを破ろうと努力する。

基本を身につけたら、自分らしさをより
いかせるように努力しよう。だれでも使
える道具より、自分専用の道具の方が自
分にとっては使いやすいでしょ？

そして、離れる。

ついに自分流の完成！

この本はこのように生かしてください。

目次・要点集・

第一章 リーダー魂.....P. 1

汗かく恥かく頭かく

Learning by Doing

批判せずに補え

見る、聞く、触れる

役割分担をしよう

仕事上、話し合い、性格上

3. その他のポイント.....P. 8

明るくあいさつ

時間はケツで合わせる！

特技を生かそう

叱ると怒るの違い

大丈夫、大丈夫

班のシンボル

第二章 リーダーテクニク...P. 3

1. 個人技.....P. 3

箇条的に話す。

目線を変える。

表情豊かに

だれが何をどのくらいやるか（指示）

全体から部分へ（指示）

指示の訂正は誠意を持って

体の目線、心の目線

第三章 実際の場面では？.....P.10

1. 全校遠足.....P.10

2. 縦割り清掃.....P.10

3. 縦割り遊び.....P.11

4. 縦割り給食.....P.12

2. 協力のしかた.....P. 5

班長を中心に

事前に打ち合わせを

みんな必ずリーダーになる。

親、課長、部長、店長、

現場の責任者.....、

その時のために、

今、最高学年の君達が

いろいろチャレンジして

いろいろ経験することは、

とっても大切だ。

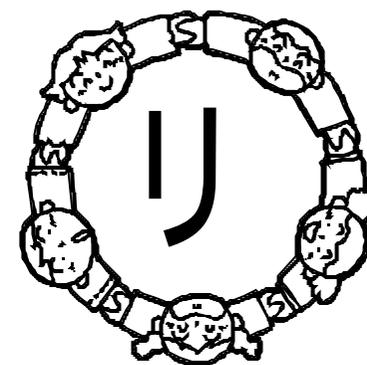
それは、自分の成長にもつながる。

そして何より、自分ががんばって

人に喜んでもらえるのは、

とっても最高さ！

リーダーズ書



年	組	番	名前
---	---	---	----

1. リーダーとボスの違い

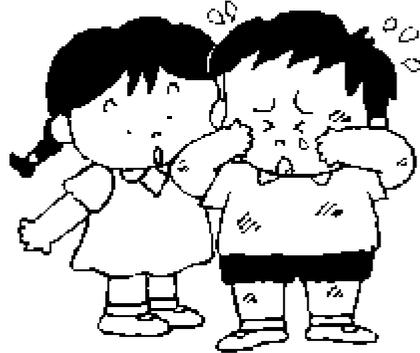
ボスは部下をアゴで使い、
ボスは権力に頼り、
ボスは恐怖をあおり、
ボスは自分本位だが、
ボスは仕事を命じ
アクセクやらせるが、

リーダーは指導する。
リーダーは善意に頼る。
リーダーは情熱をかき立てる。
リーダーはみんなのことを考える。

ボスは時間どおりに集まれと
言うだけだが、
ボスはものを壊すととがめ、
ボスはこれをやれと命令し、

リーダーは自ら模範を示して
楽しくやらせる。
リーダーは時間前に来ている。
リーダーは壊したものを直す。
リーダーはこれをやろうと促す。

何事にもリーダーは必要だが、ボスはいらぬ!!!



2. リーダーのさんかく

汗かく

一生懸命動こう！
たくさん働こう！

恥かく

恥ずかしがらずに
人前に出て、
いろいろチャレンジ！

頭かく

頭をかいて
考えよう！

3. 合い言葉はL!

Learning by Doing

為すことによって学ぶ。やってみて覚える。
やらなきゃ何にも身につかない。どんどんやってみよう。

4. 同じ高学年同士さ!

批判せずに補え

人間だれだって失敗はある。もし失敗したら、回りが何とかしよう。
もちろん本人も努力しよう。そうすれば、失敗が失敗でなくなるよ。

5. 小さい子には

見る、聞く、触れる。

小さい子ほど、自分の健康管理はできない。目で見て話を聞いて、実際に触れてみて、健康管理をしよう。

6. 自分らしさ

みんな気づいていると思ったら、実は自分だけだった……。そんなこともある。だから、思ったことは積極的に言おう。何かの役に立つ。実はどうでもいいことだったら、流してもらえばいい。

7. リーダーのやりがい

それは...仲間の笑顔さー。

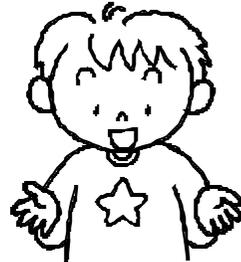
第二章 リーダーテクニック

1. 個人技

話の仕方

箇条的に話す

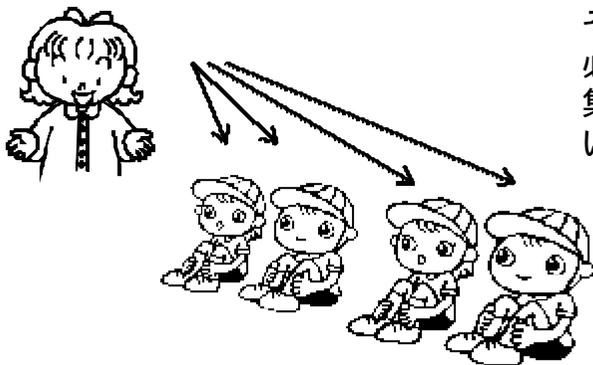
これから、 つ話をします。
1つめは.....
2つめは.....
3つめは.....
以上、 つお話をしました。



1つめ、2つめ、という時に、みんなに向かって指折り数えながら話すとう効果的！

この話し方をするためには、自分自身が話す内容をよく理解して、話をする準備をしておかないといけない。これは、話をする人の責任だね。

目線の置き方



何秒かおきに、目線の方向を変える。そして、自分が見ている方向の誰かと必ず目を合わすんだ。目を合わせると集中してくれる。目線がふらふらしていたり、どこを見ているか分からないと(目が踊っている・泳いでいると言う)話に集中してくれないぞ。

表情豊かに

大きな声、小さな声、楽しい顔、まじめな顔.....
いろんな表情で話をするとう、話がおもしろくなって、集中してくれるよ。

指示の仕方その1

縦割り清掃などでリーダーが指示を出すことは多い。指示を出す時は、だれが何をどのくらいやるかをはっきり言おう。

さん、床のぞうきがけを三往復して。



特に大切なところはゆっくり言ったり繰り返すなどすると効果的！
「みんなぁ」ではだめ。名指しでないと。

指示の仕方その2

指示は作業全体が見通せるように、まず全体から話そう。そして、細かいところを説明しよう。

【よい例】

今日は教室掃除をします。(全体)
はじめにほうきで掃きます。(部分)
次にぞうきがけをします。(部分)
次に机を運びます。(部分)
ほうき、ぞうきがけ、机の順です。(確認)



よし、ほうきで掃こう。

終わった！

次はぞうきがけだ！

終わったよ！

次は机を運ぶぞ！

いつになったら終わるの！？



全体から話さないから、どこまでやれば終わりになるのかが分からない。目標が分からないから、次々に指示が出されると、いつになったら終わるのかと嫌になってしまう。

訂正の仕方

指示を訂正しなければならないのは、だいたいこの2つ。

- ・指示をまちがえてしまった。(あまり適切でなかった)
- ・やってみたら指示を変更する必要が出てきた。

君達の仲間はリーダーの指示に対して一生懸命やっていたわけだから、きちんとわけを説明して新しい指示を出そう。人は“道具”ではないのだから、命令的にならないようにしよう。

体の目線、心の目線

身長の高い小さい子から見れば、高学年は大きい。目の高さを合わせて、しゃがむようにして話を聞こう。特に真剣に話している時はそうしよう。そして、体の目線だけ出なく、心の目線を同じ高さにしよう。なんでこの子はこういうことを言っているのかな？なんでこの子はこう感じたのかな？自分の考えではなく、相手の立場から発想しよう。

2. 協力のしかた

高学年は班長でなくたって、みんなリーダーだ！それに、班長と言えども小学生。みんなで助け合わなければうまくいかないぞ！

班長を中心に

班長は高学年(リーダー)の代表みたいなもの。みんなでもり立てよう。

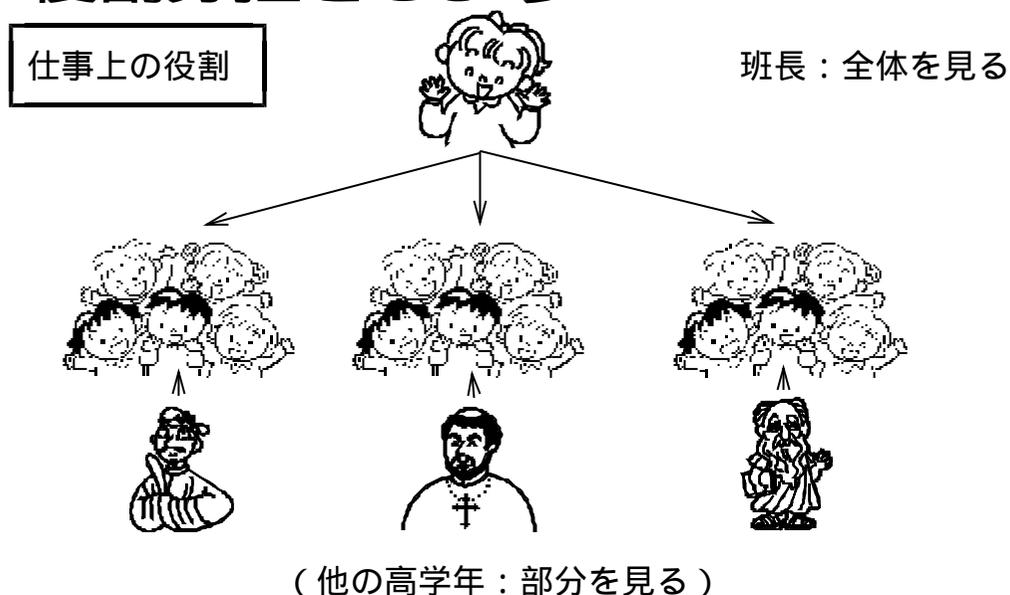
- 「班長の話の聞こうよ。」
- 「班長の方を見てごらん。」
- 「班長すごいね。」

ひたすら班長を立てよう。下級生が班長を信頼することが、班のまとまりのカギ。班長が馬鹿にされるような班は、決してまとまらない！

事前に打ち合わせを

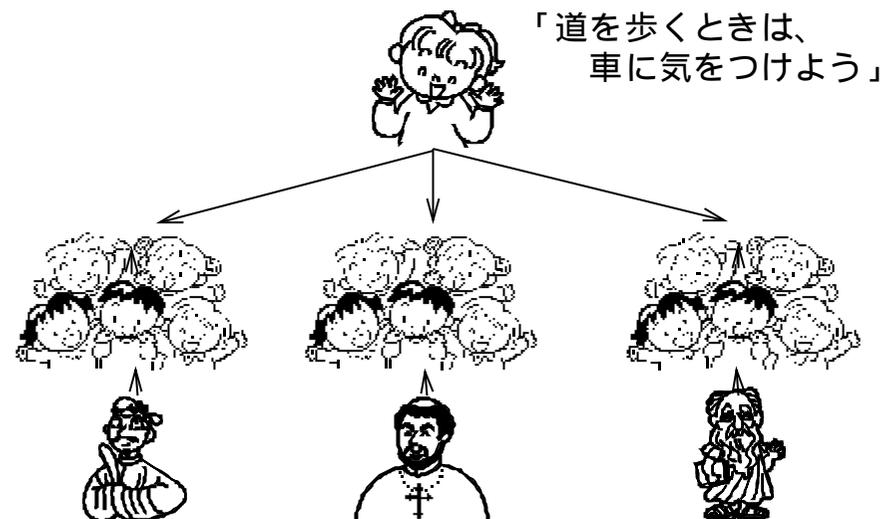
縦割り遊び、掃除の分担など、班長がたくさん指示を出さなければならない場面では、事前に打ち合わせをしておこう。班長一人でよい指示を出そうとしても難しいぞ。また、事前に打ち合わせをしておくことで、高学年があらかじめ指示の内容を把握できるから、下級生にも伝わりやすく、指示が徹底できる。

役割分担をしよう



仲間と一緒に仕事をするのはリーダーとして大切。でも、一生懸命仕事をしてしまうと全体を見られなくなってしまふ。指示を出すリーダーは、手や体よりも目や口を使う必要がある。

話し合いの時の役割 反復 反復 反復 反復 反復 反復 反復



回りのリーダーは、班長のスピーカーとなるのだ!

話し合いの時も基本的には上のような図の形でいだろうけど、中にはやんちゃぼうず、じょうず(?)もいる。そんな時はこんな形もあるよ。

班長

リ子子子 子子子リ
子子子 子子子
リ リ
回りを囲む。

性格上の役割



(叱る人)



(フォローをいれる人)

班長

リ子子やリ 子子子リ
子子子 子子子
リ リ
時には個人的につく。
(バスケットで言うボックス1)



(まじめな人)



(おもしろい人)

優しい方がいいけれど、中には厳しく注意するような人もいないと、甘えてだらだらしてしまうなんてこともある。自分の性格で役割分担をするといいいよ。時には演技でも.....。

ただしフォロー役の人は、叱る人を批判する形で慰めないようにしよう。

リーダーに対する批判は班をバラバラにする。

「班長は君のことを考えて叱ったんだよ」と優しく言おう。

3. その他のポイント

あいさつ

後輩にあったら、明るくあいさつしよう。ニコッとすると安心してもらえるし、班活動をする時の信頼関係にもつながるよ。

時間の守り方 ケツで合わせる!

13:00 ~ 13:25 縦割り遊び

13:25 ~ 13:45 掃除

実際の昼休みは 13:20までで
清掃場所までの5分間の移動時間があります。

さあ、遊びは何分に止める?

13時25分には掃除場所で掃除道具を持ってられるに、縦割り遊びを止めるべきだよ。

今やっている活動の終わりの時間(ケツの時間)を考えると、次の活動の始めの時間(頭の時間)を合わせることにつながるんだ。

自分の特技

君の得意なことはどんな生かそう。

遊び、スポーツ、そろばん、オルガン、歌、おもしろい話、絵.....
え~っ、こんなことでも役に立つの? ってことも、うまく生かせばけっこう役に立つ。

叱ると怒る

怒る.....ただ感情にまかせて怒りをぶちまける。

叱る.....どうやったらその人が正しい方向に向くかを考えて言う。

そのために、静かに話すこともあるし、怒ったように言うこともある。

君達はあくまでも高学年として、必要な時には下級生や仲間を叱ることができなければならない。優しさはその裏側に厳しさがあるから、本当の優しさになるのであって、それが無いのは単なる甘ったるさでしかない。

叱るのはあくまでもリーダーとしてもを言わなければならない。同じ立場になってしまっただけ。ただのけんかになってしまう。これではダメ。(叱れずに怒るとこうなる)

どうしてもうまくいかない場合は、リーダー同士力を合わせよう。リーダー格の人がみんな集まってきてしまっただけで「君はまちがっている! こうするのが正しい」と言ったら、そうそう逆らえないはずだ。

「大丈夫」の効用 信じるものは救われる!?

大変なこと(けが、失敗)が起きてても、「大丈夫、大丈夫」と言ってあげよう。不安になっている人の前で、「大変だ、大変だ」と言っていたら、本人はよけい不安になってしまう。「大丈夫、大丈夫」と言って心を落ち着かせてあげよう。

班のシンボル

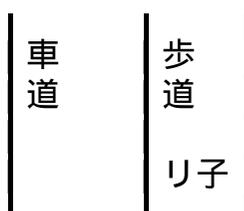
合い言葉、旗・コールなど団結を表すもの、なんでもよい。やってみる

と結構楽しい。連帯感も味わえる。班長同士、それぞれの班の個性を生かしながらくらべっこしてみるのもおもしろい。

第三章 実際の場面では？

1. 全校遠足

歩く時は、小さい子は車道と反対側



必ず手をつなぎ、小さい子は車道の反対側を歩かせよう。安全確保はリーダーの基本中の基本！

自己紹介をしよう

自己紹介は、まずは高学年が見本を示そう。

楽しく、元気で、ユーモアたっぷりに！これが基本。

終わったら、まず他の高学年が拍手をして盛り上げよう。高学年同士、リーダー同士仲良くなることも大切なんだ。

2. 縦割り清掃

高学年はばらけよう

清掃場所は班ごとに何か所か分かれるだろうけれど、各場所に高学年（リーダー）がばらけるようにしよう。だから、班全員が集まる前に、高学年だけで打ち合わせをしておくといいね。

見本を見せる

これは、指示の出し方(P.4)とも関わるけれど、

口で説明

やって見せる（見本）

実際にやってみよう

この3段階で分かりやすい指示になるよ。

掃除用具の使い方は、もう一度担任の先生にも聞いておこう。雑巾の絞

り方一つだって、ちゃんと基本があるんだ。

大変な仕事は率先してやろう

机運び、汚いもの、力仕事など、大変なところはまずリーダーからやらなくちゃ。「親の背中を見て子は育つ」ということわざがあるけれど、リーダーも同じ。

3. 縦割り遊び

みんなの意見を組み入れよう

一部の人の意見で決まらないように、みんなで話し合おう。たくさん意見が出てなかなか決まらない時は、順番を決めてもよい。何も意見は一つにしぼらなければならないとは限らないからね。

個人に合わせる

例えば、みんながみんな、サッカーが得意なわけではない。足が速いわけではない。でも楽しみたい。だから、みんなが楽しめるようにいろいろとルールを工夫しよう。

ルールを守る雰囲気を作ろう

例えば鬼ごっこでどっかに行ってしまった、決まった人ばかり追いかける、真剣に逃げないでおしゃべりばかりしている、また、じゃんけんジェンカでじゃんけんをせず、最後の最後でじゃんけんをして先頭になる（ズル過ぎ！！）などのようにルールを守らないと、せっかくの楽しい遊びも台無しだ。こういう行為にはみんなが厳しくならないといけないね。

4. 縦割り給食

同学年で固まらないようにしよう

なんのために縦割り給食があるのか。それは、いろいろな学年の人と仲良くするためだ。だから、いつも話している同学年の人とは席が隣にならないように気をつけよう。そして、高学年の方からどんどん話しかけるようにしよう。これがリーダーの義務だ。

下手な鉄砲数打ちゃ当たる

とは言っても、何を話せばよいのか……。共通の話題が見つからない。そんな時は……。

目につくものをすべて口にする。

- ・あっ、それNIKEでしょ？
- ・このじゃがいも、おいしいね。

- ・牛乳ってさ、牛の乳なんだよ。(知ってるって！)
- 知っている話題で攻める。
- ・昨日、TV何見た？
 - ・このパンはこのスープにつけると絶妙さ！
 - ・今日、星の勉強したんだよ。すごくきれいな星があったよ！

1 人と話す時でも大きな声で

特にしーんとしてしまった時は、大きな声で隣の子と話そう。遠くから反応があるかもしれない。それから、他の高学年(リーダー)もそこからきっかけをつかんで口を開けば、全体で楽しい話題ができるぞ。ここでもリーダー同士の協力は重要！

今日、うさぎが赤ちゃん
生んだんだよ。



あっ！それ知ってる！



大きい声だと遠くから反応が来ることがある。